



ナス編



病害虫注意報
2018年7月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

育苗期・定植時の防除特集

アブラムシ類、アザミウマ類、コナジラミ類、ハダニ類の発生に注意しましょう！
また、育苗期にすすかび病が少しでも発生すると、本圃で多発する傾向があるので注意しましょう！

【育苗期・定植時のおすすめ粒剤・灌注剤】

	薬剤名	使用量/倍率	使用時期	使用回数	ハチ影響日数		コナジラミ類	アブラムシ類	その他
					ミツバチ	マルハナ			
粒剤	ベストガード粒剤	1~2g/株	育苗期・定植時	育苗期及び定植時合わせて1回	45日	30日以上	○ (育苗期1g)	○ (育苗期1g)	ミナキイロ アザミウマ
	アルバリン粒剤	1~2g/株	育苗期・定植時	育苗期及び定植時合わせて1回	40日	セイウ10日 クワ22日	○	○ (1g/株)	アザミウマ類 ハモグリハエ類
灌注	モベントフロアブル	500倍(25ml/株~50ml/株)	育苗期後半	灌注は1回 散布と合わせて合計3回	1日	45日	○	○	50ml/株:アザミウマ類・ハダニ類・チャノホコリダニ
	ベリマークSC	薬量:400株あたり25ml 水量:400株あたり10~20L(1株あたり25~50ml)	育苗期後半~定植当日	1回	1日	1日	○	○	アザミウマ類 ハモグリハエ類 ネキムシ類

【育苗期・散布剤】

薬剤名	希釈倍率	使用回数	ハチ影響日数		対象病害虫	注意事項
			ミツバチ	マルハナ		
オーソサイド水和剤80	800倍 (1㎡当たり20L)	は種後 2~3葉期 /5回	1日	0日	苗立枯病	ジョウロ又は噴霧器で全面散布
ダコニール1000	1000倍	前日/4回	0日	0日	うどんこ病・黒枯病・灰色かび病 すすかび病	

新剤情報

ファインセーブフロアブル

【登録内容】

卵・コナジラミ類(シバ・リーフ合)
アザミウマ類

100~300L/10a 散布 収穫前日/3回
1,000倍(アザミウマ類1000~2,000倍)

ミツバチ影響日数: 1日

マルハナ影響日数: 1日

(セイウマルハナについては調査中)

天敵への影響が少ない剤です!



農林水産省登録
第24069号

灌注処理にプラス1

ファイトオーツ- 1,000倍

同時灌注で、暑さによる根傷み
軽減+根の充実+徒長防止を
狙って☆



肥料登録
生第83241号